



## 旅立ちの日

3月13日、浪江中学校（二本松市）で卒業証書授与式が行われ、卒業生20名が学び舎をあとにしました。

卒業生を代表し、山本幸輝くんが「たくさんの支援をいただいたことにこたえるべく理想を掲げ、確固たる意志をもって前に進みます。」と別れのことばを述べ、卒業生は夢と希望を胸に新たな未来へと旅立ちました。

がんばれ!

なみえ

## まちの話題

皆さまの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。

Tel.0243-62-4731

## 「みんなのれんらく帳」発行

2月26日、役場大会議室において「浪江町みんなのれんらく帳」発行記念式が行われました。このれんらく帳は、NTTタウンページ株式会社様の発行協力を得て、希望者の方のみを掲載したもので、各戸へと発送されました。皆さんをつなぐきっかけのひとつとして活用していただきたいと思います。

※誤字・脱字等は、4月8日までにご連絡ください。



## 復興に協力を

3月4日、新潟大学医学部および新潟大学研究推進機構アイソトープ総合センターと浪江町とで連携に関する協定書が締結されました。

今後はこの協定書に基づき、放射性物質による汚染の測定や除染の指導、助言などの協力をいただくこととなります。



## 賀寿の祝い

石田ヨシミさん（権現堂）が、3月16日で満100歳を迎えられました。18日、避難先の南相馬市で贈呈式が開かれ、賀寿（賞状）と町から祝金、県から会津漆器の木杯を受け取り、長女の吉田和代さんが謝辞を述べられました。長寿の秘訣は、毎日3食欠かさず食べ、マイペースに無理をしないことといえます。ヨシミさんは家族に囲まれ幸せな賀寿を迎えられました。



## ありがとうございました

3月5日、二本松市駅前に事業を再開した「杉乃家」さん（店長・芹川輝男さん）から浪江小・中学校へ募金が贈られました。

これは、店内に募金箱を設置し、被災した浪江の子どもたちへの教育支援の募金を呼びかけてきたもので、お客さまからの「子どもたちに一日も早く元気を取り戻してほしい」という願いが込められています。

